



「献げ物」

シリーズ～築く～

2010/2/7

出エジプト20:24

- 「あなたは、わたしのために土の祭壇を造り、焼き尽くす献げ物、和解の献げ物、羊、牛をその上にささげなさい。わたしの名の唱えられるすべての場所において、わたしはあなたに臨み、あなたを祝福する。」

献げ物の歴史

■ カインとアベル

- カインは「土の実り」、アベルは「羊の群れの中から肥えた初子」を献げた

■ ノア

- 洪水の後、「清い家畜と清い鳥のうちから取り、焼き尽くす献げ物として祭壇の上にささげた」

■ アブラハム

- 行く先々で祭壇を築き、献げ物を献げた
- 主の命に従い、独り子のイサクを献げようとした

献げ物に関する律法(レビ記)

■ いつ献げるか

- 礼拝・和解・贖罪

■ 何を献げるか

- 家畜(牛・羊・山羊・鳩): 無傷であること
- 穀物(小麦・パン): 酵母をいれない

■ どのように献げるか

- 奉献者が自ら進んで献げる
- 奉納者と祭司の役割が厳密に決められている

奉納者の役割(レビ記1:3~6)

「牛を焼き尽くす献げ物とする場合には、無傷の雄をささげる。奉納者は主に受け入れられるよう、臨在の幕屋の①入り口にそれを引いて行き、②手を献げ物とする牛の頭に置くと、それは、その人の罪を贖う儀式を行うものとして受け入れられる。③奉納者がその牛を主の御前で屠ると、アロンの子らである祭司たちは血を臨在の幕屋の入り口にある祭壇の四つの側面に注ぎかけてささげる。④奉納者が献げ物とする牛の皮をはぎ、その体を各部に分割する」

奉納者の役割(レビ記1:3~6)

「牛を焼き尽くす献げ物とする場合には、無傷の雄をささげる。奉納者はそれを受けて、それを燃やす幕屋の①入口の東へ、焼く牛の頭、くも、脂肪、こぶ、行うもの、肝臓、腎臓、は血を注ぎかけて、皮をはぎ、その血を」とす式を、牛を、は血を注ぎ、皮を

人間の最大限の
犠牲と努力によって、
神に近づく

献げ物の目的

■ 神について体験的に知る

- 創造主であり、与え主であること
- 聖さ(特別であること)
- 正しさ

■ 人間について体験的に知る

- 神に造られ、生かされていること
- 罪の意味と重さ
- 人間の弱さ、不完全さ

破綻した献げ物制度

■ 形骸化

- 「しかし、神の求めるいけにえは打ち砕かれた霊。打ち砕かれ悔いる心を／神よ、あなたは侮られません。」<詩篇51:19 >

■ 悪用

- 献げ物をしてから悪事を働く
- 脂肪を欲しがる祭司

■ 商業化

神が献げられた完全な献げ物

■ いつ献げられたか

- 礼拝・和解・贖罪

■ 何が献げられたか

- 罪のない神の独り子

■ どのように献げられたか

- キリストは自ら進んで祭壇に上られた
- キリストは最後の一滴まで血を流された

神が献げられた完全な献げ物

- **本来人間が神に**
□ 礼拝・和解・贖罪
- **向かうべきなのに、**
□ 何が献げられたか
- **神が最大限の**
□ 罪のない神の御子
- **犠牲と努力によって**
□ どのように献げられたか
- キリストは自ら進んで祭壇に上られた
- キリストは最後の一滴まで血を流された
- **人間に近づかれた**

神によって築かれた関係

- **いつ** 献げられたか
□ 人間の側からは築く
□ 礼拝・和舞・舞
- **何が** 献げられたか
□ 出来なかった、
□ 罪のない神の独り子
- **どのよ**うに 神との完全な関係を築いてくださったか
□ キリストは自ら進んで祭壇に上られた
□ キリストは最後の一滴まで血を流された

「その十字架の血によって平和
を打ち立て(築き)、地にあるもの
であれ、天にあるものであれ、
万物をただ御子によって、
御自分と和解させられました。」

＜コロサイ1:20＞